

よいことのために
手を取りあおう



◆◆ 本年度会長方針 ◆◆

「ロータリーの原点にかえり、高めよう倫理観」

例会日/毎週月曜日 12:30～13:30
例会場/広島サンプラザ TEL (082) 278-5000
会長/梶田 滋 幹事/藪園 泰斗

事務局

〒738-0015 広島県廿日市市本町5番1号
廿日市市商工保健会館4F
TEL (0829) 31-5490 FAX (0829) 31-5491
E-mail / office20@h-hrc.com
URL / http://www.h-hrc.com/

第1223回 広島サンプラザ 2026年3月2日

会長時間

会長 梶田 滋



誕生祝



田上剛ガバナー補佐スピーチ



2009-10学年度米山記念奨学生 崔明福様スピーチ

卓 話

「正しい姿勢がなぜ大切なのか
～バレエから私ができることを考える」

インターナショナルバレエアカデミー 主宰

田丸 美佳 様

みなさんは日々の業務の中で、「疲れが抜け

にくい」「夕方になると集中力が落ちる」と感じることはありませんか。

その一因として考えられるのが「姿勢」です。

本日はバレエの視点から、仕事のパフォーマンスと健康を支える姿勢についてお話しし、最後には実際に歩き方も体感していただきます。

バレエは15世紀イタリアで生まれ、フランス王政のもとで体系化され、その後ロシアで発展しました。長い歴史の中で磨かれてきたのは、美しさだけではなく、身体を無理なく効率的に使うための知恵です。その中心にあるのが「正しい姿勢」です。

姿勢が整うと、身体への余分な負担が減り、疲れにくい状態が生まれます。腰や肩の不調の予防、呼吸の安定にもつながり、結果として集中力や作業効率の向上も期待できます。

姿勢を整えることは、個人の健康づくりであると同時に、組織全体の活力を支える取り組みでもあります。

本日は、デスクワークの合間にできる「椅子に座って行うバレエ体操」をご紹介します。その後、良い姿勢を保ったまま「美しく、効率よく歩くプレシャスウォーキングの3つのポイント」を実際に体感していただきます。

歩き方が変わると、身体の使い方だけでなく、印象や自信にも変化が生まれます。

日々の「立つ」「歩く」を少し整えることが、健康と仕事の質を高める第一歩になります。

良い姿勢は、特別な人のものではありません。本日はご清聴、ありがとうございました。



第1224回 石内ペノン(ECHEL) 2026年3月9日

会長時間

会長 梶田 滋



誕生祝

卓 話

「ある事件の記録」

大藤 良治 会員



第1225回 石内ペノン(ECHEL) 2026年3月16日

会長時間

「理事会報告」

副会長 石原 弘善

卓 話

「新会員自己紹介」

坂根 紳也 会員

広島廿日市ロータリークラブの皆様、こんにちは。株式会社イワキの坂根紳也です。本日は、私自身の歩みと、大切にしている哲学についてお話しさせていただきます。

私は1974年4月、島根県松江市で産声を上げました。その後、出雲や大田といった山陰の地を転々としましたが、13歳で広島市西区へ移住してからは、広島での生活も38年を数えます。学生時代はバスケットボール部に打ち込み、そこで培った体力と精神力が私の土台となりました。

現在の私の生活を支えているのは、「継続」と「アクティブな趣味」です。ランニングや

ジムでのトレーニングを習慣とし、趣味のカメラを手に各地の寺を巡ったり、電車旅を楽しんだりしています。特に、2018年から8年間毎日欠かさず続けているFacebookへの投稿は、私の日課です。そこでは、日々の活動報告に加え、「かつ井巡り」といった親しみやすいテーマも発信しており、多くの方との繋がりを大切にしています。家庭では、妻と二人の子供に加え、2匹の犬と1匹のチンチラという賑やかな家族に囲まれて過ごしています。

仕事の面では、1997年に株式会社第一ビルサービスへ新卒入社して以来、29年間にわたり「みどりグループ」一筋で歩んできました。分譲マンション管理やビルメンテナンスといった建物管理の現場から始まり、プロパティマネジメント、さらには公共施設の指定管理者事業など、多岐にわたる「まちづくり」の業務に奔走してきました。

大きな転機となったのは、2012年からの「広島マリーナホップ」の再生事業です。社長として出向し、マリーナ水族館の開館や運営に携わった経験は、私にとって大きな財産となりました。その後、グランピング事業や道の駅事業を経て、現在は株式会社イワキの代表取締役として、注文住宅建築を通じた新たな価値創造に挑戦しています。

私の根底にある信念は、「仕事は筋トレと同じ」という考え方です。仕事の能力向上は、自分に課す「負荷」と「継続性」によって決まります。負荷のない仕事は、重りの付いていないバーベルと同じで、自分を成長させることはできません。困難な状況こそ、自らを鍛える絶好の機会と捉え、「今の自分にしかできないこと」を常に考え抜くようにしています。

「今日の自分は過去の全て、未来の自分は今日の全て」という一期一会の精神を胸に、売上高1,000億円を目指す「みどりグループ」の一員として、感謝と謙虚さを忘れず、明るく地域社会に貢献してまいる所存です。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。





第1226回 広島サンブラザ 2026年3月23日

会長時間

「次年度理事会報告」



次年度副会長 野村 明未

卓 話

「新会員自己紹介」

有田 智実 会員

この度、2026年1月より第2710地区広島廿日市ロータリークラブに入会させていただきました、廿日市市の有田建設株式会社 代表取締役の有田智実と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

まずは入会に際し、様々なご尽力を賜りました諸先輩に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

私は現在、建設業の携わっており、建築・土木を中心に、様々なものづくりに挑戦しております。現場を管理する立場として、品質・安全・社会貢献をより強く意識しながら、日々業務に取り組んでおります。

建設という仕事は、形として長く残るものです。目に見える部分に意識が向きがちですが、長く残るものであるからこそ、「目に見えない部分こそ、より丁寧に」を全社員の共通認識とし、その責任の重大さとやりがいの大きさを感じながらものづくりに励んでおります。

また、社会貢献の面においては、仕事を通じて地域の皆様の暮らしを支える一助となれることに、大きな魅力を感じております。災害発生時や緊急時に迅速な対応が可能となるよう、地域との災害協定の終結、本社周辺における定期的な河川掃除・道路掃除の実施、さらにキャリアウィーク（中学生職場体験）の受け入れなど、いずれも10年以上継続して取り組んでおります。こうした活動を通じて、社会に貢献できているという実感が、私たち



の大きな活力となっております。今後も継続するとともに、新たな貢献にも積極的に挑戦してまいりたいと考えております。

今後は、ロータリークラブを通じて様々な分野でご活躍されている皆様との交流を深め、自身の視野を広げるとともに、社会人としてさらに成長していきたいと考えております。

まだまだ至らぬ点多いかと存じますが、職業奉仕の精神を理解し実践しながら、一日も早くロータリアンとして皆様のお役に立てるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

第1227回 日本パーカーライジング広島工場 2026年3月30日

職場訪問例会



第1228回 石内ベノン(ECHEL) 2026年4月13日

会長時間

会長 梶田 滋



誕生祝

卓 話

「新旧クラブ協議会」

第1229回 石原工芸 2026年4月20日

職場訪問例会





第1230回 広島サンプラザ 2026年4月27日

会長時間

会長 梶田 滋

卓話

「けん玉がつないだ廿日市と世界
～商店街に起きた変化の理由～」

株式会社イワタ木工 代表取締役 岩田 知真 様

本講演では、廿日市発祥のけん玉の制作・普及の取り組みと、それを軸とした商店街活性化の実践についてお話しします。けん玉は1919年に意匠登録された広島廿日市発祥の玩具でしたが、時代の変化とともに需要が減少し、2000年には廿日市から製造業者が姿を消しました。



そうした状況の中、当社は廿日市市の依頼を受け「けん玉」の製造を再開し、品質や技術の向上に取り組むとともに、2014年には「Kendama World Cup in Hatsukaichi」を立ち上げ、世界各国からプレイヤーが集まる国際的なイベントへと発展させてきました。

また、けん玉を単なる商品としてではなく



「体験」や「コミュニケーションツール」として捉え直し、廿日市の商店街において体験型の取り組みを進めてきました。その結果、子どもから大人、さらには海外からの来訪者まで幅広い層が交流する場生まれ、地域に新たな人の流れと価値を創出しています。

本講演では、こうした取り組みの背景にある考え方や、なぜ人が集まり、広がっていったのかという“仕組み”に焦点を当てます。けん玉を通じて、人の心が動き、行動が変わることで地域が活性化していくプロセスを共有し、他の分野にも応用可能なヒントを提示します。

活動報告

インフォーマルミーティング
4月24日 じぶんどき広島中央通り店



クラブリーダーシップ・ラーニングセミナー
4月26日
広島国際会議場／ホテルグランヴィア広島



スマイルボックス

- 3月 田上AG、梶田、青谷、石原、河内、大藤、渡邊
- 4月 梶田、江草、河内、野村、大藤、坂根、高尾、田濱、渡邊